

令和8年6月28日 楽習会
参加されたみなさまからの感想

- ・ 様々な時代・地域の女性作家（とその作品）を紹介してくださり、「女性と書くこと」の共通する困難、そしてそれに打ち向かう意義を改めて認識しました。来年度以降の講座も楽しみにしています。
- ・ 初めて楽習会に参加しました。社会人になると、こうした講義を受けられる機会がほとんどないのでとても嬉しく、楽しかったです。
- ・ すごく丁寧なお話で最後までおもしろく聞かせて頂きました。テーマもとても興味深く、私自身ももっと女性作家や作品について知りたいと思いました。かつての女性作家の苦勞を知ったからこそ、今以上に読書の良さを感じられそうです！ありがとうございました。
- ・ 90分という短い時間に、資料と映画の一部を用いて英米の女性作家が職業作家という地位を築いていった話を楽しく聴講させていただきました。毎年林先生の楽習会に参加してきましたが、とても親しみやすい語り口なので来年も楽しみにしています。
- ・ 資料にそってわかりやすく、そして楽しく学習できました。
- ・ 女性作家と出版についての歴史を知ることができました。「生命の破壊という行為の対極」である書くことにより、女性作家さんたちの訴えにより今の時代の出版が生み出されてきたのだと思いました。ありがとうございました。